

高齢糖尿病患者の持続血糖モニター(CGM)指標と皮膚最終糖化物質(AGEs)および糖尿病合併症の関連に関する研究についてのお知らせ

当センターでは下記の臨床研究を実施しています。この研究の詳細についてお知りになりたい方は、問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の情報等をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

本研究は、東京都健康長寿医療センター糖尿病・代謝・内分泌内科外来を受診され、持続血糖モニター(CGM)を使用している患者さんを対象に、CGMの指標と皮膚の最終糖化物質(AGEs)、および合併症や動脈硬化との関連について調査を行うものです。令和7年●月●日の倫理委員会で承認されました。

●研究の名称

高齢糖尿病患者の持続血糖モニター(CGM)指標と皮膚最終糖化物質(AGEs)および糖尿病合併症の関連に関する研究

●研究の目的

持続血糖モニター(CGM)の指標と、様々な糖尿病合併症の発症に寄与するといわれる皮膚最終糖化物質(AGEs)の関連を調べます。またこれらと糖尿病合併症や動脈硬化との関連について調べます。

●研究の対象

当院糖尿病・代謝・内分泌内科外来を受診された、日常的に CGM を使用している 60 歳以上の糖尿病の患者さんで、皮膚 AGEs 測定をおこなった方

●研究の期間

2025 年_6 月から__2026 年_3 月まで

●研究の方法

糖尿病・代謝・内分泌内科外来で抽出した CGM のデータと、外来で測定した皮膚 AGEs の関連を統計解析を行って調べます。また、合併症検査としておこなったその他の項目(下記)と CGM のデータ、皮膚 AGEs の関連も調べます。

●研究に使用する試料・情報

研究－参考書式 1

研究の対象の方の CGM データ、皮膚 AGEs のデータのほか、問診、身体測定、診察、採血・採尿、網膜症データ、糖尿病神経障害の検査、ABI, PWV, 頸動脈 IMT/狭窄率、心血管疾患の既往歴。

収集したデータは誰のデータか分からなくした上で（匿名化といいます）解析します。政府が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って個人情報厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。患者さんの個人に関する情報が第三者に漏れることがないように、最大限に努力致します。また、将来的にデータの使用方法等が変更・追加になる際には、追加のお知らせを致します。

●資料の入手または閲覧、開示

この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じてあなた自身の資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報を含む場合には、資料の提供または閲覧はできません。

●研究資金とその関係

この研究は令和 7 年度東京都健康長寿医療センター病院課題研究費によって行われます。

この研究事業への情報提供をご希望されないことをお申し出いただいた場合、研究結果の公表前であれば、お申し出に従いその患者さんの情報を利用しないようにいたします。ご希望されない場合、あるいは不明点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく担当医師にご相談ください。

この研究事業への情報提供を希望されない場合でも、治療上何ら支障はなく、不利益は被りません。

●研究組織

研究責任者；東京都健康長寿医療センター 部長 田村嘉章

研究分担者；森さゆり、樋口彩、小寺玲美、大庭和人、豊島堅志、荒木厚、千葉優子

研究協力者；中野匡人、阿部公俊

●問い合わせ窓口

〒173-0015 東京都板橋区栄町 35 番 2 号

東京都健康長寿医療センター 健康長寿イノベーションセンター

TEL 03-3964-1141 内線：2035